環境建設専攻英語講読 (Technical English of E. C.)

専攻	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担　当
専門基礎	必修	1 年	2	講義	特別研究担当教員

【授業の概要】
最初に全専攻の学生を対象として、論文に必要な英語の基礎を学ぶ。その後に、環境建設工学専攻に関する英語文献の講読を専門分野ごとに行う。特別研究に関連する書籍あるいは論文を詳読することにより、専門分野において必要な英語力ならびに英語によるプレゼンテーション能力を養う。

【学修の進め方】
　１～３人程度の学生に対して教官１人が対応し、書籍、論文を詳細に理解していく。

【授業の概要】

【全専攻共通担当教員・内容】
天内：英語論文の基本構成
国重：科学論文等によく見られる構文や文法はそんなに怖くない
高橋：科学論文講読入門

【環境建設工学専攻担当教員一覧】

地盤系担当教員 上俊二
・“ The Mechanics of Soils ”, J.H. Atkinson, P.L. Bransby, McGRAW-HILL.
・地盤工学に関する英文論文の翻訳 “

構造系担当教員 原隆、田村隆弘、海田辰将
・David Macauly, ” Building Big ”, Houghton Mifflin Company Boston 2000
・JSSC の雑誌 STEEL CONSTRUCTION TODAY AND TOMORROW
・ Stephen J. Ressler "Design and building file folder bridges. A problem based introduction to　engineering" United States Militaly Academy 2005
・鉄筋コンクリートのせん断破壊に関する英文論文の翻訳
・コンクリート構造物の塑性解析に関する英文文献の翻訳
・鋼構造物の設計・施工・維持管理等に関する英論文または英語書籍の検索・読解

水理系担当教員 大成博文、佐賀孝徳、渡辺勝利
・“ A first course in turbulence ”, Tennekes and Lumley, The MIT Press.
・英会話教材 CHASE を用いてのヒヤリングと暗記、その内容に関する英会話
・“ Vortex Dynamics in the Cylinder Wake ”,C.H.K. Williamson, Ann. Rev. Ffuid. Mech., pp.477-539, 1996.
・PETER R.WORMLEATON
Flodplain Secondary Circulation as a MEchanism for Flow and Shear Stress Redistribution in Straight Compound Channels
Coherent Flow Structure in Open Channels,pp.581-608.
・“ River Mechanics ”, M.S. Yalin, Pergamon Press.
・「科学英語のスタイルガイド」 摶 遠津 著 朝倉書店
・Stephen K.Robinson:COHERENT MOTION IN THE TURBULENT BOUNDARY LAYER,Annu.Rev.Fluid　Mech,23,pp.601-639,1991.

材料系担当教員 工藤洋三、橋本堅一、島袋淳
・“ Stability of structure ”, Chapter 12, Bazant, Z.P. and Cedlin, L., Oxford University Press, 1991.
・“ Continuum theory of plastisity ”, Chapter 1,2,3, Khan A.S. and Huang S., Wiley-interscience Publication, 1995.
・「ＦｒｅｅＦｅｍ++　Ｍａｎｕａｌ」

建築系担当教員　熊野　稔、古田健一、西尾幸一郎、目山直樹
・Sprawl Costs ;RobertW.Burchell, Anthony Downs and Others, Island PRESS
・その他、建築、都市計画等に関する英文及び英文論文
・住宅問題に関する英文論文

歴史意匠系担当教員　中川　明子
・Susan Woodford, "The Parthenon", Cambridge University Press, 1981
・L. A. and J. A. Harmey, "The Roman Engineers", Cambridge University Press, 1981
・その他、建築史、歴史的環境の保存再生等に関する英文論文

【到達目標】	特別研究に関連する書籍、論文を詳読することで、専門書を読解する英語力を身につけさせる。読む、書く、聞く、話すという英語を用いる上で必要な基本的能力を養う。		
【徳山高専学習・教育目標】	A2	【ＪＡＢＥＥ基準 1(1)】	f
【評価法】	主に輪講形式で授業を進めるので、分担箇所の準備度、理解度、およびレポートや出席状況等により、担当教官が評価する .		
【テキスト】	講義概要を参照のこと		
【関連科目】	特別研究 (専攻科 1、2 年)、科学英語表現（専攻科 2 年）、総合英語（専攻科 1 年）		
【成績欄】	前期中間試験【　　】 前期末試験【　　】 前期成績【　　】 後期中間試験【　　】 後期末試験【　　】 学年末成績【　　】		